

セリ科

カノツメソウ

Spuriopimpinella calycina (Maxim.) Kitag.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… －

■ 県内分布

阪神、西播磨、丹波

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

県内では4ヶ所に知られているが、阪神以外では現存が確認されていない。阪神の1ヶ所ではシカの採食による影響で減少している。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。



写真提供：小林禧樹

■ 種の概要

山林下に生える多年草。茎は単一で直立し、上部で枝をわけ、高さは50-100cmになる。根出葉や下部の葉は2回3出複葉、上部の葉は3出葉で、小葉は薄く、広卵形から広披針形で、先はしだいに細まり、基部はくさび形で全縁、上部の縁に鋸歯があり、長さ1.5-5cm、両面の脈上に短毛がある。複散形花序は数が少なく、総苞片や小総苞片は線形で短い。萼齒片は三角形、花弁は白色、8-10月に開花する。